

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	埼玉県三郷市	代表者名	木津 雅晟		
担当者部署	企画政策部	連絡先電話番号	048-930-7831		
担当者役職	主事	担当者氏名	佐藤 温太	連絡先E-mail	
住所	341-8501 埼玉県三郷市花和田648番地1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	後藤 玲子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	どのような研修会とするかといった点について、具体例を用いながら様々な案を出していただいたので、方向性を決めるにあたってありがたかった。
アドバイザーへの要望事項	なし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年12月14日	事前打合せ(オンライン)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時00分	15時00分	
			活動時間（分）	60	
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	EBPMについて一部の職員の間では認知度が上昇してきているものの、政策立案の場で活用されている例は少ない。数字を用いることなく、知識と経験で立案してしまうことも少なくない状況。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	EBPMについて職員の理解が広がり、政策立案に生かすことができる状態を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	EBPMの知識が乏しい職員にとってどのような研修形式が望ましいかという点について、ワークショップやクイズ形式など、様々な方法を挙げていただく等、魅力的な提案をしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	研修内容や対象者についてどのようなものがよいか骨格を構築することができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせなのでアンケートは行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	EBPMの理解が深まり、政策立案に生かすことができる。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

